

## Ⅱ 調査結果の概要

### [学校調査]

#### 1 大 学

##### (1) 学 校 数 (表1)

学校数は783校(国立86校, 公立92校, 私立605校。通信教育のみを行う学校(私立7校)を除く。)で, 前年度より3校増加している。

表1 大学の設置者別学校数

区 分	計	国立	公立	私立	私立の割合
	校	校	校	校	%
平成14	686	99	75	512	74.6
19	756	87	89	580	76.7
20	765	86	90	589	77.0
21	773	86	92	595	77.0
22	778	86	95	597	76.7
23	780	86	95	599	76.8
24	783	86	92	605	77.3

##### (2) 学 生 数 (表2)

学生数は, 2,875,828人(男子1,669,954人, 女子1,205,874人), 前年度より17,661人減少している。

また, 学生数のうち学部学生は2,561,243人, 大学院学生は263,317人〔修士課程〔修士課程及び博士前期課程(一貫制博士課程の1・2年次の課程を含む。)以下同じ。〕168,914人, 博士課程〔博士後期課程(一貫制博士課程の3・4・5年次の課程を含む。)及び医歯学, 薬学及び獣医学関係の4年一貫制課程を含む。以下同じ。〕74,320人, 専門職学位課程20,083人〕, 専攻科・別科等の学生は51,268人である。

- ① 学生数を設置者別にみると, 国立617,932人(学生数の21.5%), 公立145,401人(同5.1%), 私立2,112,495人(同73.5%)である。
- ② 女子学生の占める割合は41.9%で, 前年度より0.4ポイント上昇している。

表2 学生数(大学)

区 分	計	うち学部				うち女子	社会人 / a	女子の占 める比率	国 立	公 立	私 立
		うち学部	うち大学院 a	うち社会人	うち女子						
	人	人	人	人	人	%	%	人	人	人	
平成14	2,786,032	2,499,147	223,512	33,171	1,059,944	14.8	38.0	621,487	116,705	2,047,840	
19	2,828,708	2,514,228	262,113	51,142	1,126,751	19.5	39.8	627,402	129,592	2,071,714	
20	2,836,127	2,520,593	262,686	53,667	1,140,755	20.4	40.2	623,811	131,970	2,080,346	
21	2,845,908	2,527,319	263,989	54,642	1,158,390	20.7	40.7	621,800	136,913	2,087,195	
22	2,887,414	2,559,191	271,454	55,345	1,185,580	20.4	41.1	625,048	142,523	2,119,843	
23	2,893,489	2,569,349	272,566	54,994	1,200,182	20.2	41.5	623,304	144,182	2,126,003	
24	2,875,828	2,561,243	263,317	54,214	1,205,874	20.6	41.9	617,932	145,401	2,112,495	

##### (3) 関係学科別学部学生の構成(表3, 図1)

学部学生の関係学科別構成比をみると, 「社会科学」が33.7%で最も高く, 次いで「工学」(15.3%), 「人文科学」(14.8%)等の順である。

さらに、その年次推移をみると、「教育」、「薬学」の比率は年々上昇してきているが、「人文科学」、「社会科学」、「工学」の比率が低下している。

#### (4) 専攻分野別大学院学生の構成 (表3, 図1, 図2)

大学院修士課程の専攻分野別構成比をみると、「工学」が41.8%で最も高く、次いで「社会科学」(10.9%)、「理学」(8.5%)等の順である。

さらに、その年次推移をみると、「社会科学」の比率が低下してきている。

大学院博士課程の専攻分野別構成比をみると、「医・歯学」が27.5%で最も高く、次いで「工学」(18.5%)、「社会科学」(9.0%)等の順である。

さらに、その年次推移をみると「人文科学」、「社会科学」の比率が低下している。

大学院専門職学位課程の専攻分野別構成比をみると、「社会科学」が81.6%で最も高く、次いで「教育」(8.2%)の順である。

また、大学院学生のうち、「社会人」(平成24年5月1日現在①職に就いている者(給料, 賃金, その他の経常的な収入を得る仕事に現に就いている者), ②給料, 賃金, その他の経常的な収入を得る仕事から既に退職した者及び③主婦・主夫)は修士課程では19,192人(男子9,876人, 女子9,316人)で, 学生数に占める割合は11.4%, 博士課程では27,068人(男子18,503人, 女子8,565人)で, 学生数に占める割合は36.4%, 専門職学位課程では7,954人(男子6,018人, 女子1,936人)で, 学生数に占める割合は39.6%である。これを各専攻分野ごとに「社会人」の占める割合をみると, 修士課程では「社会科学」が33.6%で最も高く, 次いで「医・歯学」(28.0%)であり, 博士課程では「医・歯学」が52.9%で最も高く, 次いで「社会科学」(36.7%)であり, 専門職学位課程では「医・歯学」が69.2%で最も高く, 次いで「工学」(59.9%)である。

表3 関係学科・専攻分野別学生数の比率の推移 (大学・大学院)

##### (1) 学部学生

区分	関係学科別学生の構成比										
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	その他
平成14	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
19	100.0	16.5	39.4	3.5	18.3	2.8	2.6	1.6	2.0	5.4	8.1
20	100.0	15.8	36.3	3.4	16.7	2.9	2.5	2.1	2.6	5.9	11.8
21	100.0	15.6	35.8	3.3	16.3	3.0	2.5	2.2	2.6	6.1	12.7
22	100.0	15.4	35.3	3.2	16.0	3.0	2.5	2.1	2.6	6.3	13.4
23	100.0	15.2	34.9	3.2	15.7	3.0	2.5	2.4	2.7	6.5	14.0
24	100.0	15.0	34.2	3.2	15.4	2.9	2.6	2.8	2.7	6.7	14.5
24	100.0	14.8	33.7	3.2	15.3	3.0	2.6	2.9	2.7	7.0	15.0

##### (2) 大学院修士課程

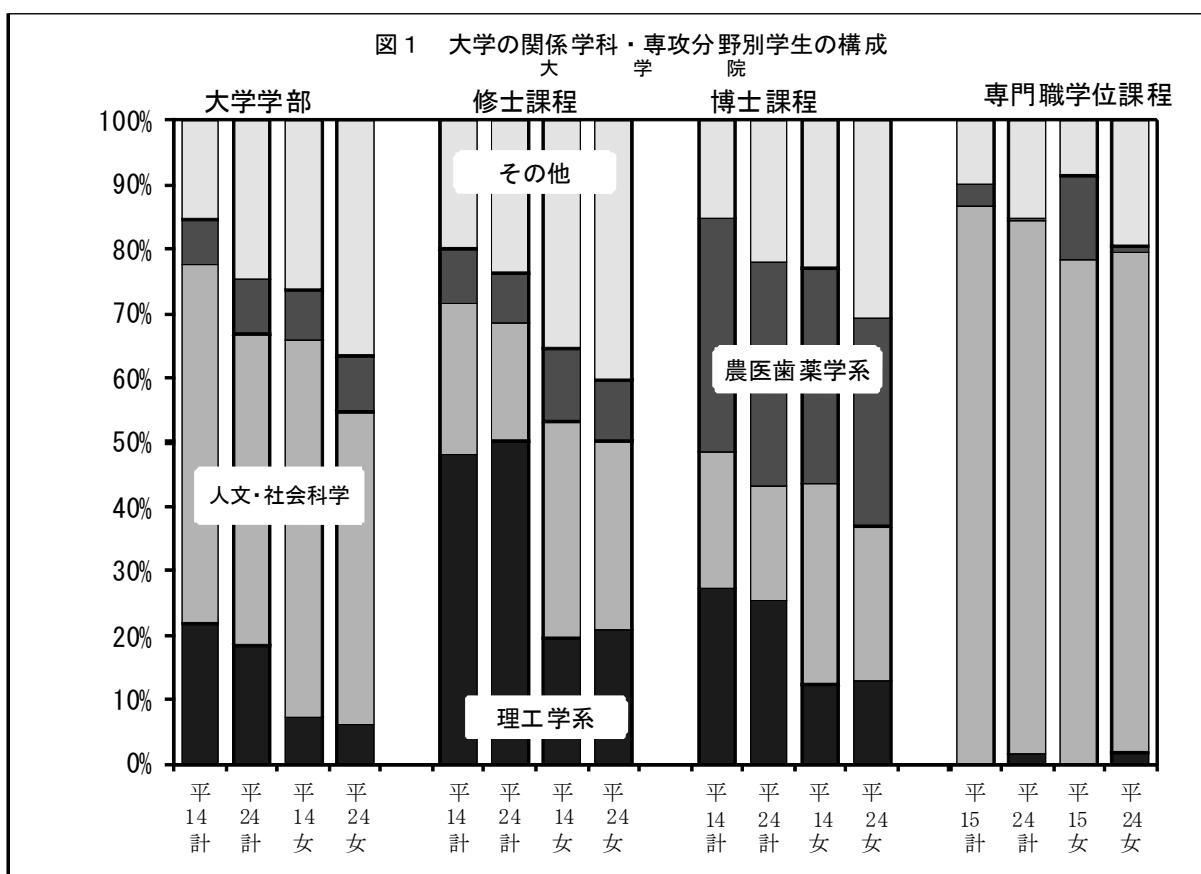
区分	専攻分野別学生の構成比										
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	その他
平成14	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
19	100.0	8.3	15.1	8.6	39.6	5.2	0.5	2.9	0.6	7.6	11.6
20	100.0	7.8	11.6	8.4	39.4	5.5	1.0	3.1	0.6	7.3	15.4
21	100.0	7.8	11.3	8.3	39.5	5.5	1.1	3.2	0.6	6.9	15.8
22	100.0	7.5	11.2	8.2	39.8	5.5	1.1	3.3	0.6	6.5	16.3
23	100.0	7.4	11.1	8.2	41.5	5.5	1.0	2.3	0.6	6.2	16.2
24	100.0	7.3	11.0	8.3	42.4	5.5	1.0	1.3	0.6	6.1	16.3
24	100.0	7.4	10.9	8.5	41.8	5.5	1.0	1.3	0.6	6.3	16.8

(3) 大学院博士課程

区分	専攻分野別学生の構成比										
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	その他
平成14	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
19	100.0	10.7	10.3	9.1	18.3	6.4	28.2	1.7	0.4	2.5	12.3
20	100.0	10.3	10.0	7.7	18.6	5.7	26.3	1.9	0.5	2.6	16.3
21	100.0	10.1	9.9	7.2	18.5	5.5	26.7	1.8	0.5	2.7	17.1
22	100.0	9.9	9.7	7.0	18.4	5.4	26.8	1.8	0.5	2.9	17.6
23	100.0	9.5	9.4	6.9	18.6	5.2	27.3	1.8	0.5	2.9	17.9
24	100.0	9.0	9.2	7.0	18.6	5.2	27.5	1.8	0.4	2.9	18.2
24	100.0	8.7	9.0	7.0	18.5	5.1	27.5	2.2	0.4	3.1	18.6

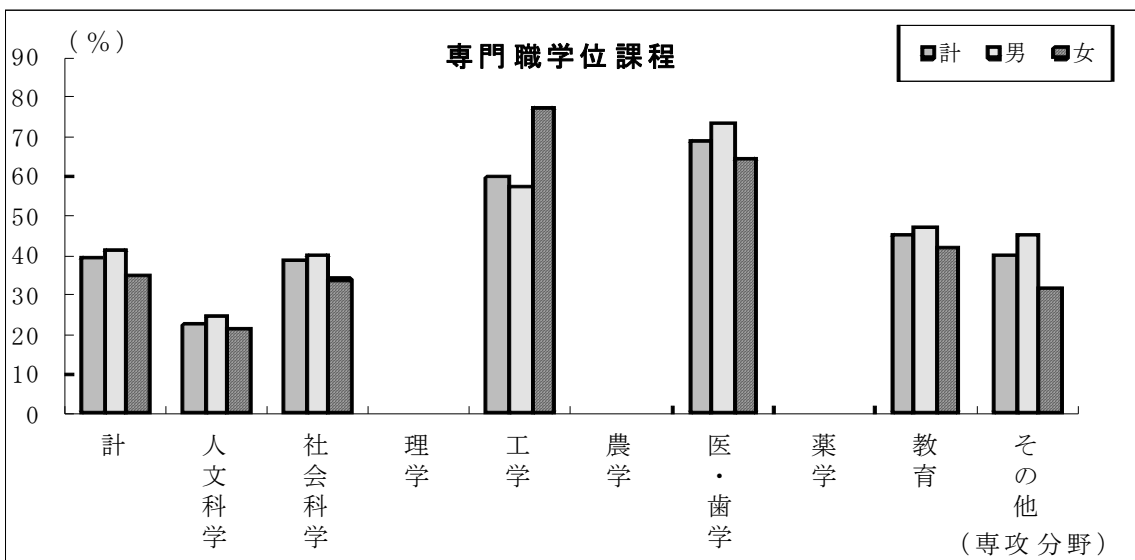
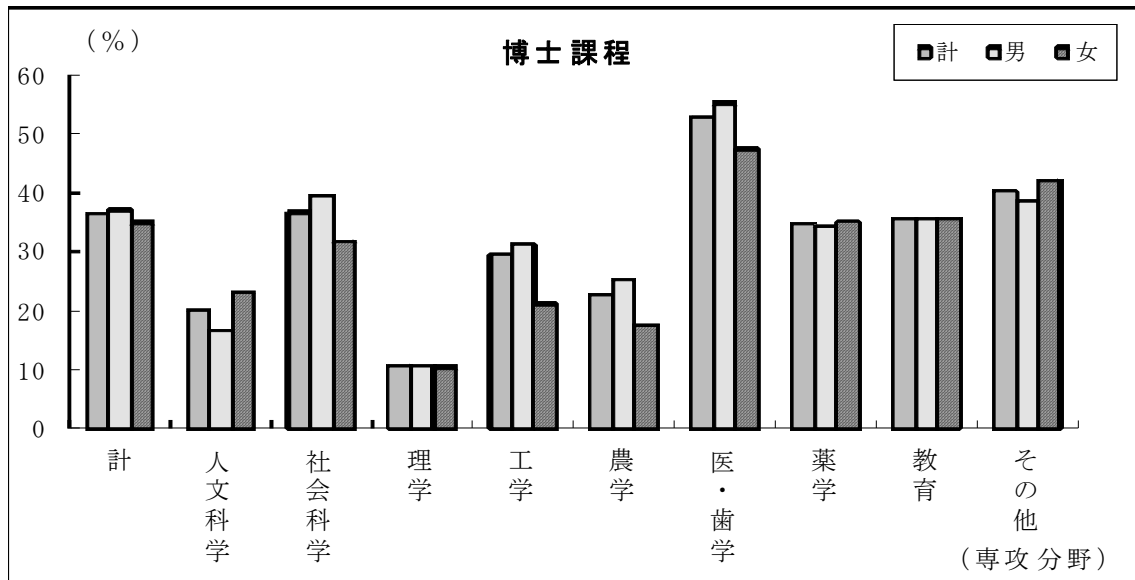
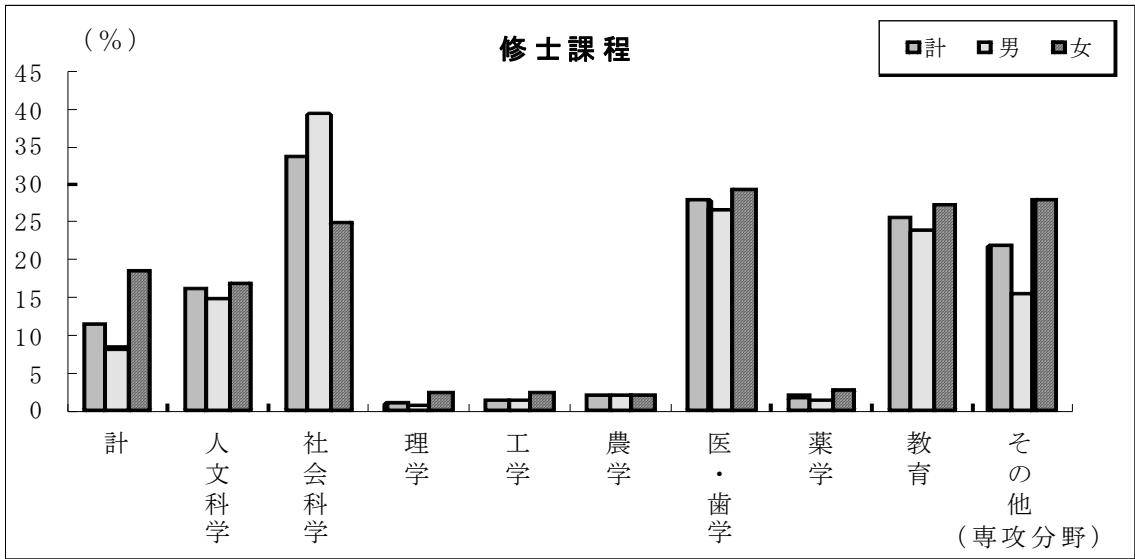
(4) 大学院専門職学位課程

区分	専攻分野別学生の構成比										
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	その他
平成15	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
19	100.0	—	86.7	—	—	—	3.4	—	—	—	9.9
20	100.0	0.5	93.9	—	0.8	—	0.5	—	—	0.3	4.1
21	100.0	0.7	90.7	—	1.0	—	0.6	—	—	3.1	3.9
22	100.0	0.9	86.9	—	1.3	—	0.5	—	—	5.9	4.5
23	100.0	1.1	84.7	—	1.5	—	0.5	—	—	7.2	5.1
24	100.0	1.2	83.1	—	1.6	—	0.5	—	—	7.7	5.9
24	100.0	1.2	81.6	—	1.6	—	0.5	—	—	8.2	6.9



※専門職学位課程は平成15年度創設のため平成15年度との比較。

図2 専攻分野別社会人大学院学生の構成比



(5) 入学状況 (表4, 表5)

ア. 大学 (学部) への入学状況

大学学部への入学者数は、605,385人 (国立101,175人, 公立30,017人, 私立474,193人) で、前年度より7,473人減少している。

- ① 入学者の「出身高校の所在地県」と「入学した大学の所在地県」との関係を見ると、大学(学部)の入学者のうち、「自県(出身高等学校と同一県)内の大学へ入学した者の比率」は42.0% (前年度より0.1ポイント上昇) である。
- ② これを男女別にみると、男子は40.0% (前年度より0.1ポイント上昇), 女子は44.5% (前年度より0.1ポイント上昇) である。

イ. 大学院への入学状況

大学院への入学者数は、修士課程では74,987人 (男子53,380人, 女子21,607人) で前年度より4,398人減少しており、博士課程では15,564人 (男子10,674人, 女子4,890人) で前年度より121人減少、専門職学位課程では7,556人 (男子5,572人, 女子1,984人) で前年度より517人減少している。

修士課程の入学者数を年齢別に見ると、「22歳」が38,704人 (51.6%) で最も高く、次いで「23歳」17,248人 (23.0%), 「24歳」5,356人 (7.1%) の順となっている。

また、修士課程の入学者のうち、「社会人」は7,488人 (10.0%), 「留学生」は7,561人 (10.1%) である。

博士課程の入学者数を年齢別に見ると、「30~34歳」が3,129人 (20.1%) で最も高く、次いで「24歳」2,804人 (18.0%), 「25歳」2,166人 (13.9%) 等の順となっている。

また、博士課程の入学者のうち、「社会人」は5,804人 (37.3%), 「留学生」は2,247人 (14.4%) である。

専門職学位課程の入学者数を年齢別に見ると、「22歳」が1,912人 (25.3%) で最も高く、次いで「23歳」1,280人 (16.9%), 「30~34歳」909人 (12.0%) の順となっている。

また、専門職学位課程の入学者のうち、「社会人」は3,189人 (42.2%), 「留学生」は395人 (5.2%) である。

専門職学位課程のうち法科大学院の入学者を年齢別に見ると、「22歳」が1,057人 (33.6%) で最も高く、次いで「23歳」778人 (24.7%), 「24歳」318人 (10.1%) の順となっており、入学者のうち「社会人」は678人 (21.5%) である。

また、教職大学院の入学者を年齢別に見ると、「22歳」が293人 (37.5%) で最も高く、次いで「40~44歳」135人 (17.3%), 「35~39歳」110人 (14.1%) の順となっており、入学者のうち「社会人」は383人 (49.0%) である。

表4 入学状況 (大学, 大学院)

区分	学 部 入 学 状 況							大学院入学者数								
	入 学 者 数				自 県 内 入 学 率			修士課程		博士課程		専門職学位課程				
	計	国立	公立	私立	計	男	女		うち 社会人		うち 社会人		うち 社会人	うち 法科大学院	うち 教職大学院	
平成14	609,337	103,301	24,276	481,760	39.5	37.9	41.8	73,636	8,431	17,234	...	...	...	...	...	
19	613,613	102,455	26,967	484,191	41.0	39.4	43.2	77,451	8,470	16,926	5,417	9,059	3,328	5,709	...	
20	607,159	102,345	27,461	477,353	41.2	39.6	43.3	77,396	8,249	16,271	5,552	9,468	3,794	5,393	641	
21	608,731	101,847	28,414	478,470	41.5	39.8	43.7	78,119	8,192	15,901	5,314	9,247	3,794	4,843	747	
22	619,119	101,310	29,107	488,702	42.0	40.3	44.2	82,310	7,930	16,471	5,384	8,931	3,626	4,121	805	
23	612,858	101,917	29,657	481,284	41.9	39.9	44.4	79,385	7,547	15,685	5,462	8,073	3,047	3,619	732	
24	605,385	101,175	30,017	474,193	42.0	40.0	44.5	74,987	7,488	15,564	5,804	7,556	3,189	3,147	782	

表5 大学院の年齢別入学状況

(1) 修士課程

区分	計	21歳以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～60歳	61歳以上	計のうち	
																		社会人	留学生
計	74,987 (100.0)	299 (0.4)	38,704 (51.6)	17,248 (23.0)	5,356 (7.1)	2,581 (3.4)	1,653 (2.2)	1,114 (1.5)	868 (1.2)	665 (0.9)	2,080 (2.8)	1,399 (1.9)	1,027 (1.4)	797 (1.1)	509 (0.7)	384 (0.5)	303 (0.4)	7,488 (10.0)	7,561 (10.1)
男	53,380 (100.0)	176 (0.3)	29,394 (55.1)	12,961 (24.3)	3,604 (6.8)	1,563 (2.9)	943 (1.8)	597 (1.1)	489 (0.9)	393 (0.7)	1,156 (2.2)	758 (1.4)	478 (0.9)	303 (0.6)	169 (0.3)	200 (0.4)	196 (0.4)	3,892 (7.3)	3,439 (6.4)
女	21,607 (100.0)	123 (0.6)	9,310 (43.1)	4,287 (19.8)	1,752 (8.1)	1,018 (4.7)	710 (3.3)	517 (2.4)	379 (1.8)	272 (1.3)	924 (4.3)	641 (3.0)	549 (2.5)	494 (2.3)	340 (1.6)	184 (0.9)	107 (0.5)	3,596 (16.6)	4,122 (19.1)

(2) 博士課程

区分	計	21歳以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～60歳	61歳以上	計のうち	
																		社会人	留学生
計	15,564 (100.0)	— (—)	6 (0.0)	88 (0.6)	2,804 (18.0)	2,166 (13.9)	1,448 (9.3)	1,058 (6.8)	982 (6.3)	918 (5.9)	3,129 (20.1)	1,146 (7.4)	648 (4.2)	486 (3.1)	336 (2.2)	206 (1.3)	143 (0.9)	5,804 (37.3)	2,247 (14.4)
男	10,674 (100.0)	— (—)	2 (0.0)	64 (0.6)	2,095 (19.6)	1,543 (14.5)	943 (8.8)	689 (6.5)	675 (6.3)	589 (5.5)	2,241 (21.0)	740 (6.9)	397 (3.7)	277 (2.6)	195 (1.8)	127 (1.2)	97 (0.9)	3,983 (37.3)	1,252 (11.7)
女	4,890 (100.0)	— (—)	4 (0.1)	24 (0.5)	709 (14.5)	623 (12.7)	505 (10.3)	369 (7.5)	307 (6.3)	329 (6.7)	888 (18.2)	406 (8.3)	251 (5.1)	209 (4.3)	141 (2.9)	79 (1.6)	46 (0.9)	1,821 (37.2)	995 (20.3)

(3) 専門職学位課程

区分	計	21歳以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～60歳	61歳以上	計のうち	
																		社会人	留学生
計	7,556 (100.0)	62 (0.8)	1,912 (25.3)	1,280 (16.9)	558 (7.4)	276 (3.7)	212 (2.8)	181 (2.4)	190 (2.5)	192 (2.5)	909 (12.0)	755 (10.0)	494 (6.5)	278 (3.7)	142 (1.9)	75 (1.0)	40 (0.5)	3,189 (42.2)	395 (5.2)
男	5,572 (100.0)	33 (0.6)	1,289 (23.1)	956 (17.2)	421 (7.6)	213 (3.8)	161 (2.9)	138 (2.5)	137 (2.5)	154 (2.8)	721 (12.9)	598 (10.7)	374 (6.7)	190 (3.4)	98 (1.8)	55 (1.0)	34 (0.6)	2,443 (43.8)	208 (3.7)
女	1,984 (100.0)	29 (1.5)	623 (31.4)	324 (16.3)	137 (6.9)	63 (3.2)	51 (2.6)	43 (2.2)	53 (2.7)	38 (1.9)	188 (9.5)	157 (7.9)	120 (6.0)	88 (4.4)	44 (2.2)	20 (1.0)	6 (0.3)	746 (37.6)	187 (9.4)

(再掲) 法科大学院

計	3,147 (100.0)	31 (1.0)	1,057 (33.6)	778 (24.7)	318 (10.1)	117 (3.7)	99 (3.1)	50 (1.6)	43 (1.4)	71 (2.3)	223 (7.1)	160 (5.1)	83 (2.6)	45 (1.4)	35 (1.1)	25 (0.8)	12 (0.4)	678 (21.5)	8 (0.3)
男	2,349 (100.0)	18 (0.8)	735 (31.3)	595 (25.3)	251 (10.7)	96 (4.1)	75 (3.2)	44 (1.9)	32 (1.4)	58 (2.5)	180 (7.7)	123 (5.2)	60 (2.6)	25 (1.1)	28 (1.2)	17 (0.7)	12 (0.5)	517 (22.0)	7 (0.3)
女	798 (100.0)	13 (1.6)	322 (40.4)	183 (22.9)	67 (8.4)	21 (2.6)	24 (3.0)	6 (0.8)	11 (1.4)	13 (1.6)	43 (5.4)	37 (4.6)	23 (2.9)	20 (2.5)	7 (0.9)	8 (1.0)	— (—)	161 (20.2)	1 (0.1)

(再掲) 教職大学院

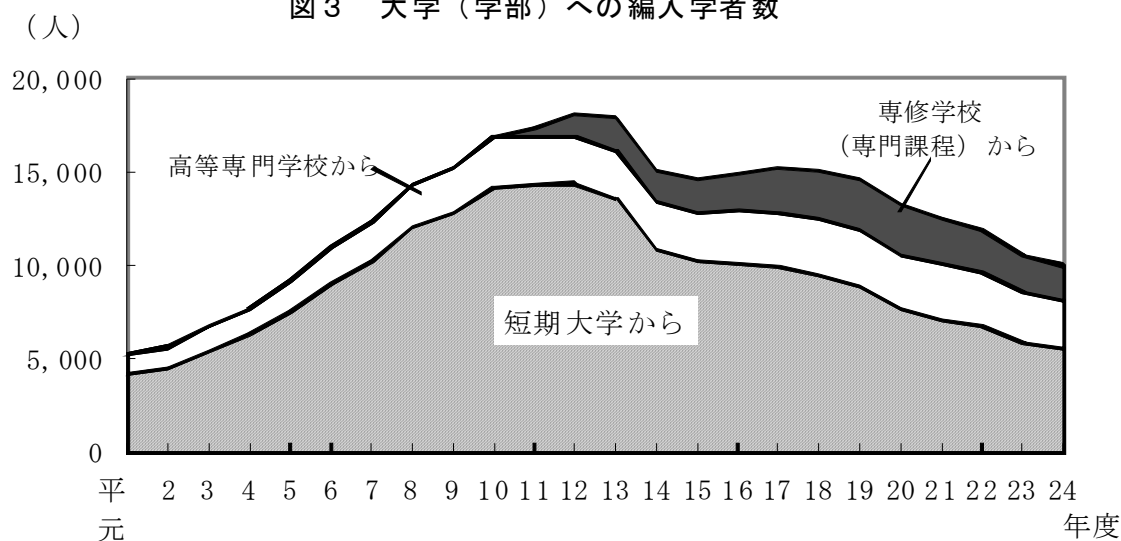
計	782 (100.0)	— (—)	293 (37.5)	85 (10.9)	21 (2.7)	11 (1.4)	4 (0.5)	7 (0.9)	5 (0.6)	6 (0.8)	36 (4.6)	110 (14.1)	135 (17.3)	54 (6.9)	13 (1.7)	2 (0.3)	— (—)	383 (49.0)	2 (0.3)
男	516 (100.0)	— (—)	178 (34.5)	60 (11.6)	14 (2.7)	9 (1.7)	4 (0.8)	6 (1.2)	4 (0.8)	5 (1.0)	29 (5.6)	76 (14.7)	90 (17.4)	32 (6.2)	7 (1.4)	2 (0.4)	— (—)	265 (51.4)	— (—)
女	266 (100.0)	— (—)	115 (43.2)	25 (9.4)	7 (2.6)	2 (0.8)	— (—)	1 (0.4)	1 (0.4)	1 (0.4)	7 (2.6)	34 (12.8)	45 (16.9)	22 (8.3)	6 (2.3)	— (—)	— (—)	118 (44.4)	2 (0.8)

- (注) 1. 平成24年5月1日現在の年齢である。  
 2. (3) 専門職学位課程の入学者数には法科大学院の既修コースへの入学者を含む。  
 3. ( ) 内は年齢別構成比である。

(6) 大学への編入学者数 (図3)

大学(学部)への編入学者数は、短期大学からの編入学者が5,619人(男子1,696人,女子3,923人)、高等専門学校からは2,540人(男子2,186人,女子354人)、専修学校(専門課程)からは1,859人(男子852人,女子1,007人)で前年度より347人減少している。

図3 大学（学部）への編入学者数



(7) 教員数 (表6)

教員数は、本務者が177,571人（国立62,825人、公立12,878人、私立101,868人）で、前年度より887人増加している。兼務者は191,262人（国立38,679人、公立14,468人、私立138,115人）で、前年度より3,042人増加している。また、女子教員の占める比率は21.2%となっており、前年度より0.6ポイント上昇している。

表6 本務教員数 (大学)

区分	計			国立	公立	私立	女子教員の比率
	男	女	人				
平成14	155,050	132,160	22,890	60,930	10,860	83,260	14.8
19	167,636	137,113	30,523	60,991	11,786	94,859	18.2
20	169,914	137,862	32,052	61,019	12,073	96,822	18.9
21	172,039	138,509	33,530	61,246	12,402	98,391	19.5
22	174,403	139,349	35,054	61,689	12,646	100,068	20.1
23	176,684	140,260	36,424	62,702	12,813	101,169	20.6
24	177,571	139,850	37,721	62,825	12,878	101,868	21.2

2 短期大学

(1) 学校数 (表7)

学校数は、372校（公立22校、私立350校。通信教育のみを行う学校（私立1校）を除く。）で、前年度より15校減少している。

表7 短期大学の設置者別学校数

区分	計	国立	公立	私立	私立の割合
平成14	541	16	50	475	87.8
19	434	2	34	398	91.7
20	417	2	29	386	92.6
21	406	2	26	378	93.1
22	395	—	26	369	93.4
23	387	—	24	363	93.8
24	372	—	22	350	94.1

(2) 学 生 数 (表 8)

学生数は、141,876人(男子16,502人,女子125,374人)で、前年度より8,131人減少している。

また、学生数のうち本科学生は137,187人,専攻科・別科等の学生は4,689人である。

- ① 学生数を設置者別にみると、公立7,917人(学生数の5.6%),私立133,959人(同94.4%)となっている。
- ② 学生数のうち女子学生の占める比率は88.4%となっている。

表 8 学 生 数 (短期大学)

区 分	計	うち本科	うち女子	女子の占める比率	国 立	公 立	私 立
平成14	267,086	258,319	237,029	88.7	5,800	18,834	242,452
19	186,667	179,958	164,910	88.3	184	10,815	175,668
20	172,726	166,448	153,518	88.9	52	10,565	162,109
21	160,976	155,127	143,498	89.1	3	9,973	151,000
22	155,273	149,633	137,791	88.7	—	9,128	146,145
23	150,007	145,047	132,635	88.4	—	8,487	141,520
24	141,876	137,187	125,374	88.4	—	7,917	133,959

(3) 関係学科別学生の構成 (表 9)

本科学生の関係学科別構成比をみると、「教育」が35.6%で最も高く、次いで「家政」(18.9%),「人文」(10.1%),「社会」(10.0%)等の順である。さらに、その年次推移をみると、教育の比率は年々上昇してきているが、「人文」「家政」「工業」の比率は年々低下してきている。

表 9 関係学科別学生数の比率の推移 (短期大学本科)

区 分	計	人文	社会	教養	工業	農業	保健	家政	教育	その他
		%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成14	100.0	16.0	13.7	2.2	4.2	1.0	10.0	23.5	23.5	5.9
19	100.0	12.6	11.9	1.3	3.9	0.7	7.5	21.1	30.4	10.6
20	100.0	12.4	12.0	1.4	3.5	0.8	7.6	20.8	29.8	11.7
21	100.0	12.4	11.9	1.4	3.1	0.9	8.0	20.5	29.6	12.2
22	100.0	11.8	11.9	1.4	3.0	0.9	8.3	20.1	30.4	12.1
23	100.0	10.9	11.0	1.4	2.9	0.9	9.0	19.5	33.1	11.3
24	100.0	10.1	10.0	1.5	2.7	1.0	9.5	18.9	35.6	10.6

(4) 入 学 状 況 (表 10)

本科への入学者数は64,063人(公立3,425人,私立60,638人)で、前年度より4,369人減少している。

- ① 入学者の「出身高校の所在地県」と「入学した短期大学の所在地県」との関係をみると、本科の入学者のうち、「自県(出身高校と同一県)内の短期大学へ入学した者の比率」は66.6%で、前年度より0.5ポイント上昇している。
- ② これを男女別にみると、男子は58.9%(前年度より1.2ポイント上昇),女子は67.6%(前年度より0.5ポイント上昇)である。



表10 入学状況(短期大学本科)

区分	入学者数				自県内入学率		
	計	国立	公立	私立	計	男	女
	人	人	人	人	%	%	%
平成14	121,441	1,558	7,753	112,130	59.9	50.5	61.1
19	84,596	—	4,724	79,872	63.3	54.5	64.4
20	77,339	—	4,697	72,642	63.7	55.2	64.7
21	73,163	—	4,185	68,978	64.0	56.8	64.8
22	72,047	—	3,871	68,176	65.1	57.4	66.1
23	68,432	—	3,624	64,808	66.1	57.7	67.1
24	64,063	—	3,425	60,638	66.6	58.9	67.6

## (5) 教員数(表11)

教員数は、本務者が8,917人(公立581人,私立8,336人)で、前年度より357人減少している。また、兼務者は20,184人(公立1,095人,私立19,089人)で、前年度より955人減少している。

表11 本務教員数(短期大学)

区分	計			国立	公立	私立	女子教員の比率
	男	女	人				
	人	人	人	人	人	人	%
平成14	14,491	7,904	6,587	534	1,691	12,266	45.5
19	11,022	5,682	5,340	—	941	10,081	48.4
20	10,521	5,381	5,140	—	803	9,718	48.9
21	10,128	5,124	5,004	—	716	9,412	49.4
22	9,657	4,835	4,822	—	692	8,965	49.9
23	9,274	4,601	4,673	—	638	8,636	50.4
24	8,917	4,419	4,498	—	581	8,336	50.4

## 3 高等専門学校(表12)

## (1) 学校数

学校数は、57校(国立51校,公立3校,私立3校)で前年度と同数である。

## (2) 学生数

学生数は、58,765人(国立52,814人,公立3,956人,私立1,995人)で前年度より455人減少している。

このうち女子学生(9,515人)の占める比率は16.2%で前年度より0.3ポイント増加している。

## (3) 入学者数

入学者数は、10,994人(男子9,080人,1,914人)で前年度より121人増加している。

## (4) 教員数

教員数は、本務者が4,337人(男子4,004人,女子333人)で、前年度より20人減少している。また、兼務者は2,163人(男子1,743人,女子420人)である。

表 1 2 学校数, 学生数等の推移 (高等専門学校)

区分	学校数 (校)				学生数 (人)					入学者数 (人)					教員数 (本務者) (人)
	計	国立	公立	私立	計	うち女子	国立	公立	私立	計	うち女子	国立	公立	私立	
平成14	62	54	5	3	57,349		50,483	4,635	2,231	11,253		9,883	932	438	4,465
19	64	55	6	3	59,386	9,370	52,833	4,349	2,204	11,112	1,764	10,142	567	403	4,453
20	64	55	6	3	59,446	9,285	53,162	4,162	2,122	11,288	1,817	10,112	754	422	4,432
21	64	55	6	3	59,386	9,306	53,355	4,028	2,003	11,280	1,885	10,132	777	371	4,400
22	58	51	4	3	59,542	9,359	53,605	4,030	1,907	10,936	1,821	9,820	783	333	4,373
23	57	51	3	3	59,220	9,397	53,291	4,004	1,925	10,873	1,844	9,715	736	422	4,357
24	57	51	3	3	58,765	9,515	52,814	3,956	1,995	10,994	1,914	9,785	717	492	4,337

(注) 「学生数」には、学科の学生のほか専攻科及び聴講生・研究生等の学生を含む。

#### 4 大学・大学院・短期大学の通信教育 (表 1 3)

##### (1) 学校数

通信による教育を実施している学校は大学 5 4 校 (うち大学と大学院の両方で通信教育を行う学校は 1 8 校)、短期大学 1 1 校で、前年度と同数である。

##### (2) 学生数

学生数は大学 2 1 5, 5 9 5 人 (男子 9 4, 9 0 3 人, 女子 1 2 0, 6 9 2 人), 大学院 8, 5 0 5 人 (男子 4, 9 5 7 人, 女子 3, 5 4 8 人), 短期大学 2 0, 3 5 4 人 (男子 5, 3 9 9 人, 女子 1 4, 9 5 5 人) で、前年度より大学は 1, 6 4 1 人減少し、大学院は 2 6 4 人, 短期大学は 8 6 5 人それぞれ増加している。

- ① 正規の課程の学生数は大学 1 7 1, 0 4 8 人 (男子 7 5, 3 8 6 人, 女子 9 5, 6 6 2 人), 大学院 3, 7 8 2 人 (男子 2, 2 9 1 人, 女子 1, 4 9 1 人), 短期大学 1 8, 7 3 4 人 (男子 5, 1 5 7 人, 女子 1 3, 5 7 7 人) で、前年度より大学は 2, 5 9 7 人, 大学院は 1 5 人減少し、短期大学は 1, 0 7 1 人増加となっている。
- ② 正規の課程の学生の関係学科構成比をみると、大学では「社会科学」が 2 5. 7 % で最も高く、次いで「教育」 1 5. 3 % 等の順である。また、大学院修士課程では「人文科学」が 2 2. 9 % で最も高く、次いで「社会科学」 1 7. 5 % の順、大学院博士課程では「人文科学」が 2 3. 5 % で最も高く、次いで「教育」が 1 1. 7 % の順である。短期大学では「教育」が 6 4. 8 % で最も高く、次いで「社会」が 2 5. 9 % の順である。

##### (3) 入学者数 (正規の課程)

正規の課程の入学者数は大学 1 4, 4 5 8 人 (男子 6, 9 2 6 人, 女子 7, 5 3 2 人), 大学院 1, 2 7 5 人 (男子 7 5 6 人, 女子 5 1 9 人), 短期大学 3, 7 8 3 人 (男子 1, 0 2 5 人, 女子 2, 7 5 8 人) で、前年度より大学は 5 2 人増加し、大学院は 1 2 人, 短期大学は 1 0 2 人それぞれ減少している。

表13 学校数、学生数、入学者数及び教員数（本務者）の推移  
 (大学・大学院・短期大学〔通信教育〕)

区分	大 学					大 学 院				
	学校数	学生数	うち正規 の課程	入学者数	教員数 (本務者)	学校数	学生数	うち正規 の課程	入学者数	教員数 (本務者)
平成14	校	人	人	人	人	校	人	人	人	人
19	28	225,911	185,773	17,183	219	5	11,028	1,796	1,100	36
20	40	240,076	193,573	12,978	458	23	8,820	3,628	1,288	72
21	41	229,734	185,719	11,452	493	25	8,649	3,793	1,344	88
22	42	226,384	180,636	14,251	644	26	8,437	3,796	1,276	111
23	44	224,314	177,758	15,399	725	26	8,429	3,760	1,268	151
24	44	217,236	173,645	14,406	602	27	8,241	3,797	1,287	87
24	46	215,595	171,048	14,458	688	26	8,505	3,782	1,275	89

区分	短 期 大 学				
	学校数	学生数	うち正規 の課程	入学者数	教員数 (本務者)
平成14	校	人	人	人	人
19	10	24,922	23,459	4,656	28
20	9	25,227	23,796	4,375	34
21	10	22,622	21,130	3,560	39
22	11	21,164	19,479	4,029	40
23	11	19,588	17,907	4,236	31
24	11	19,489	17,663	3,885	29
24	11	20,354	18,734	3,783	25

(注) 大学及び大学院の「学校数」には、大学と大学院を併置する学校がそれぞれ含まれている。

## [卒業後の状況調査]

### 1 大学(学部)卒業生(表14, 図4~6)

#### (1) 卒業生数

平成24年3月に大学(学部)を卒業した者(年度途中の卒業生を含む。以下同じ。)は、559,030人(男子311,659人,女子247,371人)で前年度より6,672人増加している。

これを設置者別にみると、国立101,243人(前年より395人増)、公立27,542人(同547人増)、私立430,245人(同5,730人増)である。

#### (2) 卒業生の状況

卒業生を状況別にみると、「大学院等への進学者」(就職し、かつ進学した者を含む。)65,699人(全卒業生数の11.8%)、「就職者」(就職し、かつ進学した者を除く。以下同じ。)357,208人(同63.9%)、「臨床研修医」(予定者を含む。以下同じ。)8,893人(同1.6%)、「専修学校・外国の学校等入学者」11,185人(同2.0%)、「一時的な仕事に就いた者」19,596人(同3.5%)、「左記以外の者」86,638人(同15.5%)、「不詳・死亡の者」9,811人(同1.8%)である。

#### ア. 進学状況

① 大学院等への進学者数は65,699人(男子48,980人,女子16,719人)で、前年より4,766人減少している。

② 進学率(卒業生のうち大学院等への進学者及び就職し、かつ進学した者の占める比率。以下同じ。)は11.8%(男子15.7%,女子6.8%)で、前年より1.0ポイント低下している。

#### イ. 就職状況

① 就職者総数(「大学院等進学者のうち就職している者」を加えた全就職者数。以下同じ。)は、357,285人(男子183,701人,女子173,584人)で、前年より17,068人増加している。

② 就職率(卒業生数のうち就職者総数の占める比率。以下同じ。)は、63.9%(男子58.9%,女子70.2%)で、前年より2.3ポイント上昇している。

また、就職率63.9%のうち、正規の職員等である者は60.0%、正規の職員等でない者は3.9%となっている。

③ 就職率を関係学科別にみると、「家政」が77.8%で最も高く、次いで「教育」72.9%、「社会科学」70.1%等の順である。

④ 就職者総数を産業別にみると、「卸売業,小売業」が17.0%で最も高く、次いで「医療,福祉」13.7%、「製造業」13.1%、「教育,学習支援業」8.5%等の順である。

また、男女別にみると、男子は「卸売業,小売業」17.8%、「製造業」16.9%、「公務(他に分類されるものを除く)」8.0%等の順であり、女子は「医療,福祉」20.9%、「卸売業,小売業」16.2%、「教育,学習支援業」11.3%等の順である。

⑤ 就職者総数を職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」が34.5%(うち技術者12.3%、保健医療従事者10.1%、教員6.3%等)で最も高く、次いで「事務従事者」29.5%、「販売従事者」23.6%等の順である。

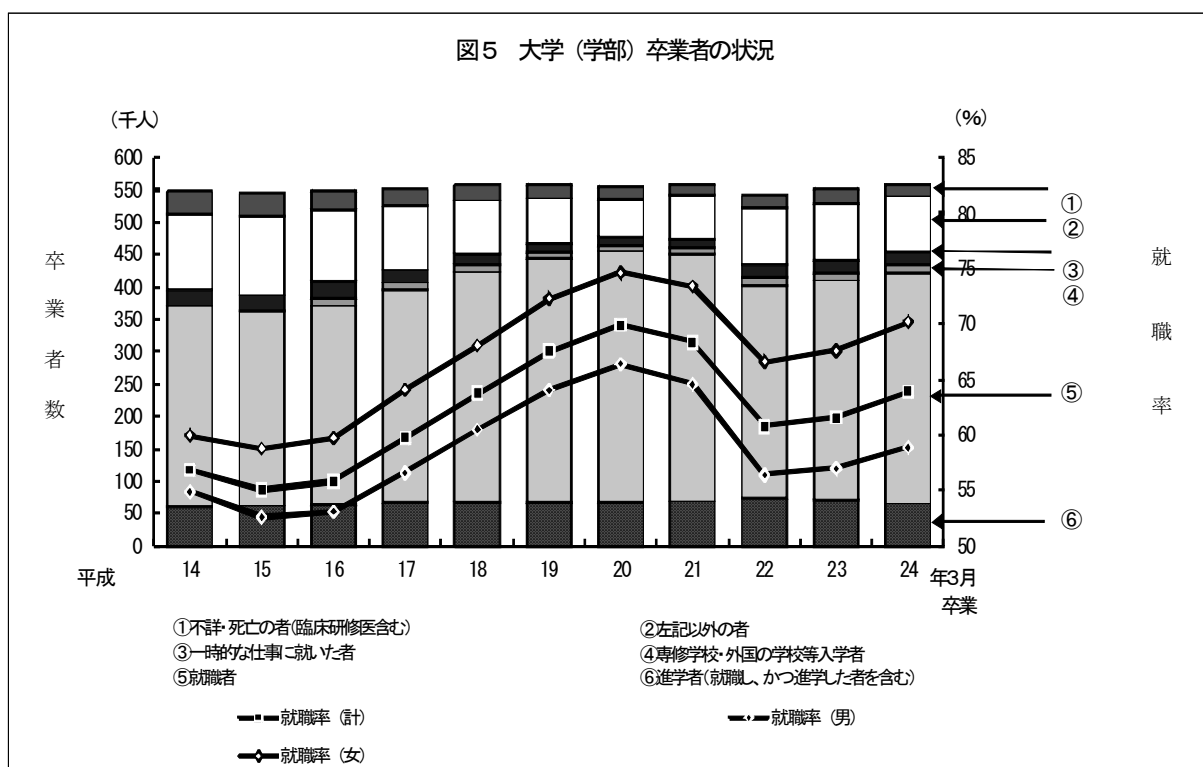
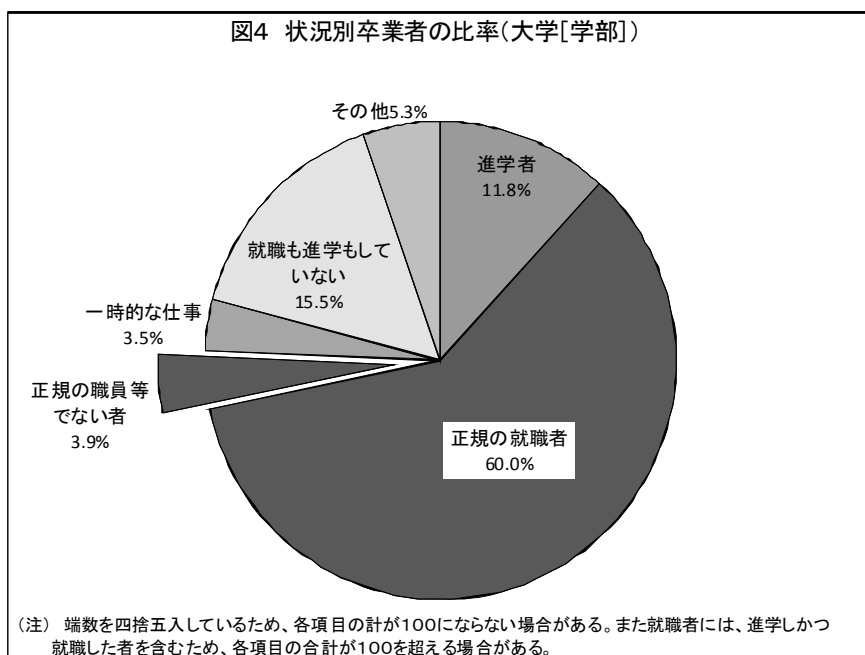
また、男女別にみると、男子は「専門的・技術的職業従事者」32.4%(うち技術者19.3%、保健医療従事者4.9%等)、「販売従事者」27.4%、「事務従事者」25.9%等の順であり、女子は「専門的・技術的職業従事者」36.6%(うち「保健医療従事者」15.7%、教員8.3%等)、「事務従事者」33.2%、「販売従事者」19.7%等の順である。

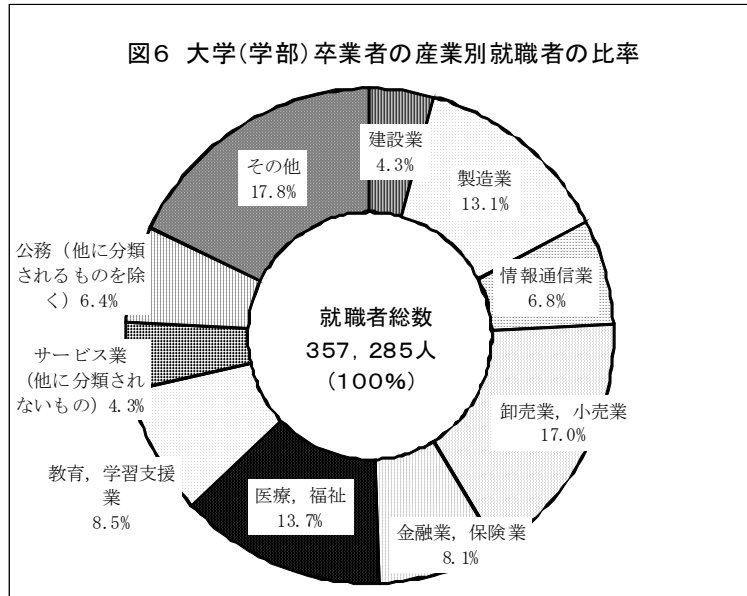
⑥ 卒業後、進学も就職もしていない者は86,638人で、うち進学準備中の者は3,613人、就職準備中の者は49,441人、その他が33,584人となっている。

表 1 4 状況別卒業生の推移 (大学[学部])

区分	計 (a)	進学者 (b)	就職者 (c)		臨床 研修医 (予定者 を含む)	専修学 校・外国 の学校等 入学者	一時的な 仕事に 就いた者	左記以外 の者	不詳・死 亡の者	(再掲) 左記「進学 者」のうち就職して いる者(d)		進学率 b/a ×100	就職率 (c+d)/a×100		
			うち正規 の職員等 でない者	うち正規 の職員等 でない者						計	男		女		
平成14年	547,711	59,676	311,471	...	6,979	...	23,205	118,892	27,488	24	...	10.9	56.9	54.9	60.0
19	559,090	67,175	377,734	...	9,105	9,990	13,287	69,296	12,503	42	...	12.0	67.6	64.0	72.3
20	555,690	67,372	388,417	...	8,851	8,971	11,485	59,791	10,803	63	...	12.1	69.9	66.4	74.6
21	559,539	68,422	382,434	...	9,051	9,843	12,991	67,894	8,904	51	...	12.2	68.4	64.6	73.4
22	541,428	72,539	329,132	...	8,944	13,500	19,332	87,174	10,807	58	...	13.4	60.8	56.4	66.6
23	552,358	70,465	340,143	...	8,923	12,192	19,107	88,007	13,521	74	...	12.8	61.6	57.0	67.6
24	559,030	65,699	357,208	21,960	8,893	11,185	19,596	86,638	9,811	77	30	11.8	63.9	58.9	70.2

(注) 1 「進学者」とは、大学院研究科、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科、別科へ入学した者である。  
 2 「就職者」及び「(再掲) 左記「進学者」のうち就職している者」については平成24年度より内訳を新設。なお「正規の職員等でない者」とは、雇用契約が1年以上かつフルタイム勤務相当の者である。  
 3 「左記以外の者」とは、家事の手伝いなど就職でも「大学院等への進学者」や「専修学校・外国の学校等入学者」等でもないことが明らかな者である。





## 2 大学院修了者

### ア. 修士課程 (表15, 図7, 8)

#### (1) 修了者数

平成24年3月に大学院の修士課程を修了した者は、78,709人(男子56,335人,女子22,374人)で前年より、4,029人増加している。

これを設置者別にみると、国立44,417人(修了者の56.4%),公立4,958人(同6.3%),私立29,334人(同37.3%)となっている。

#### (2) 修了者の状況

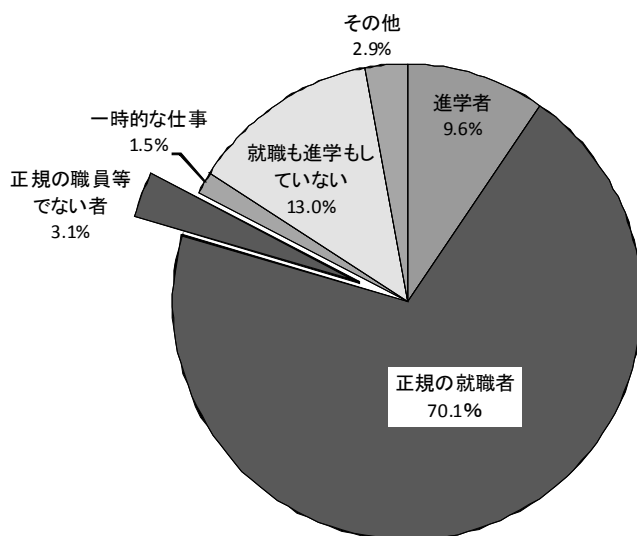
修了者の状況別内訳は、「大学院等への進学者」7,565人(修了者の9.6%),「就職者」(就職し、かつ進学した者を除く。以下同じ。)57,426人(同73.0%),「左記以外の者」10,267人(同13.0%),「不詳・死亡の者」1,693人(同2.2%)等となっている。

- ① 進学率は9.6%(男子9.3%,女子10.4%)で、前年より1.2ポイント低下している。
- ② 就職率は73.2%(男子77.9%,女子61.5%)で、前年より0.6ポイント上昇している。また、就職率73.2%のうち、正規の職員等である者は70.1%、正規の職員等でない者は3.1%となっている。
- ③ 就職者総数を産業別にみると、「製造業」が43.0%と最も高く、次いで「情報通信業」10.8%、「教育,学習支援業」8.9%、「学術研究,専門・技術サービス業」5.7%等の順となっている。
- ④ 就職者総数を職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」が77.6%(うち技術者58.1%,教員6.9%等)で最も高く、次いで「事務従事者」12.0%、「販売従事者」3.7%等の順となっている。

表15 状況別卒業者の推移(大学院[修士課程])

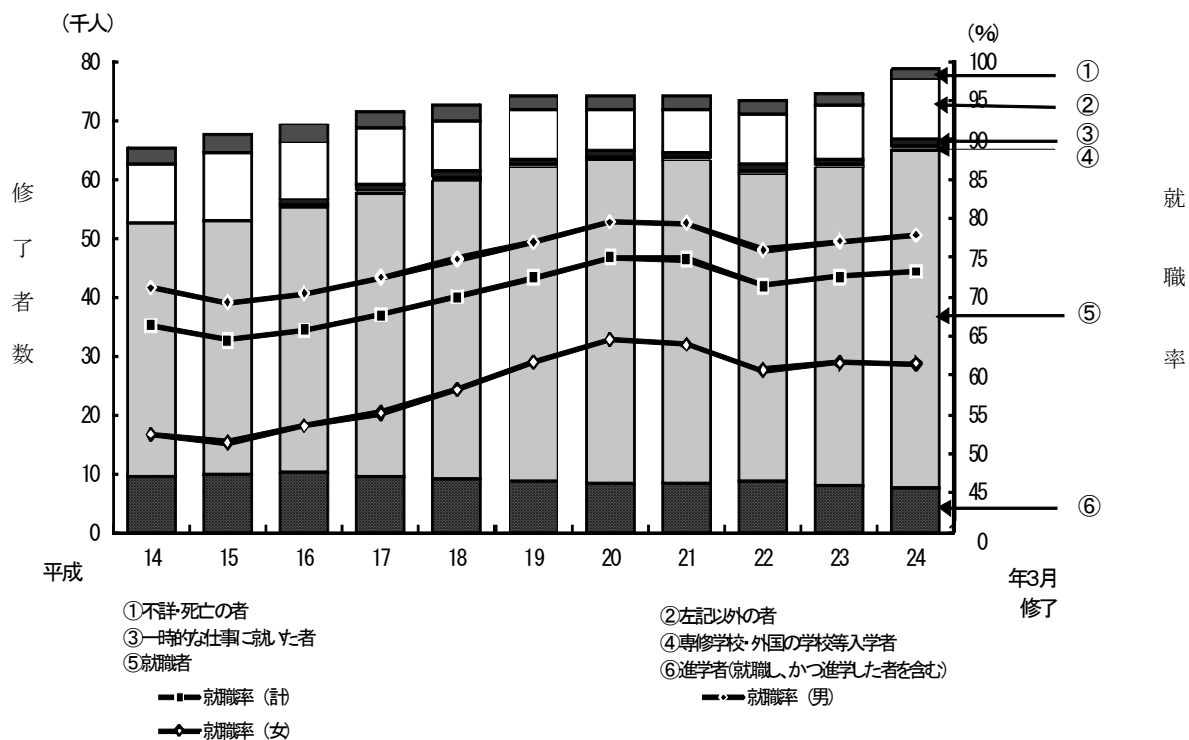
区分	計 (a)	進学者 (b)	就職者 (c)		臨床研修医(予定者を含む)	専修学校・外国の学校等入学者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	不詳・死亡の者	(再掲)左記「進学者」のうち就職している者(d)		進学率 b/a×100	就職率 (c+d)/a×100		
			うち正規の職員等でない者	うち正規の職員等でない者						計	男		女		
平成14年	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%	%	%	%
19	65,275	9,226	43,137	...	—	...	—	9,979	2,933	175	...	14.1	66.4	71.2	52.5
20	73,993	8,440	53,437	...	—	478	969	8,197	2,472	201	...	11.4	72.5	77.0	61.7
21	73,881	7,938	55,264	...	—	410	961	7,150	2,158	216	...	10.7	75.1	79.6	64.6
22	73,811	7,953	55,024	...	—	426	944	7,411	2,053	219	...	10.8	74.8	79.4	63.9
23	73,220	8,556	52,052	...	—	545	1,099	8,687	2,281	226	...	11.7	71.4	76.0	60.7
24	74,680	8,060	54,006	...	—	448	997	9,048	2,121	182	...	10.8	72.6	77.1	61.6
24	78,709	7,565	57,426	2,421	—	558	1,200	10,267	1,693	228	32	9.6	73.2	77.9	61.5

図7 状況別卒業者の比率(大学院[修士課程])



(注) 端数を四捨五入しているため、各項目の計が100にならない場合がある。また就職者には、進学しかつ就職した者を含むため、各項目の合計が100を超える場合がある。

図8 大学院(修士課程) 修了者の状況



イ. 博士課程（表16，図9～11）

(1) 修了者数

平成24年3月に大学院の博士課程を修了した者（所定の単位を修得し，学位を取得せずに満期退学した者を含む。以下同じ。）は16,248人（男子11,439人，女子4,809人）で前年より356人増加している。

これを設置者別にみると，国立11,439人（修了者の70.4%），公立879人（同5.4%），私立3,930人（同24.2%）となっている。

(2) 修了者の状況

修了者の状況別内訳は，「就職者」10,844人（修了者の66.7%），「左記以外の者」3,010人（同18.5%），「不詳・死亡の者」1,142人（同7.0%）等である。

- ① 就職率は67.2%（男子71.7%，女子56.4%）で，前年より3.3ポイント上昇している。また，就職率67.2%のうち，正規の職員等である者は52.4%，正規の職員等でない者は14.8%となっている。
- ② 就職者総数を産業別にみると，「教育，学習支援業」が37.6%で最も高く，次いで「医療，福祉」24.3%，「製造業」13.9%等の順である。
- ③ 就職者総数を職業別にみると，「専門的・技術的職業従事者」が92.5%（うち，「研究者」25.8%，「教員」25.5%，「保健医療従事者」24.2%等）を占めている。
- ④ 「ポストドクター」等（博士の学位を取得した者又は所定の単位を修得の上博士課程を退学した者（いわゆる「満期退学者」）のうち，任期付きで採用されている者）の数は1,830人で，修了者に占める専攻分野別の人数の割合は「理学」が27.0%（367人）で最も高くなっている。

表16 状況別卒業者の推移（大学院[博士課程]）

区分	計 (a)	進学者 (b)	就職者 (c)		臨床研修医 (予定者を含む)	専修学校・外国の学校等入学者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	不詳・死亡の者	(再掲)左記「進学者」のうち就職している者(d)		(再掲)うちポストドクター等	進学率 b/a ×100	就職率 (c+d)/a×100		
			うち正規の職員等でない者	うち正規の職員等でない者						計	男			女		
平成14年	13,642	42	7,697	...	8	...	—	4,609	1,286	2	...	...	0.3	56.4	59.2	47.2
19	16,801	130	9,872	...	29	259	808	4,146	1,557	13	...	...	0.8	58.8	61.7	50.8
20	16,281	195	10,239	...	29	214	695	3,340	1,569	49	...	...	1.2	63.2	66.3	55.0
21	16,463	164	10,537	...	18	220	636	3,386	1,502	42	...	...	1.0	64.3	67.8	54.7
22	15,842	203	9,772	...	1	186	950	3,171	1,559	40	...	...	1.3	61.9	65.4	53.2
23	15,892	108	10,150	...	1	242	1,022	2,867	1,502	10	...	...	0.7	63.9	67.5	55.5
24	16,248	186	10,844	2,370	2	207	857	3,010	1,142	75	32	1,830	1.1	67.2	71.7	56.4

- (注) 1 博士課程の「修了者」には，所定の修業年限以上在学し，所定の単位を修得した後，学位を取得せずに退学した者（いわゆる「満期退学者」）を含む。  
 2 ポストドクター等とは，博士の学位を取得した者又は満期退学者のうち，任期付きで採用されている者で，  
 ① 大学や大学共同利用機関で研究業務に従事している者であって，教授・准教授・助教・助手等の学校教育法第92条に基づく教育・研究に従事する職にない者  
 ② 独立行政法人等の公的研究機関（国立試験研究機関，公的試験研究機関含む。）において研究業務に従事している者のうち，所属する研究グループのリーダー・主任研究員等の管理的な職にない者

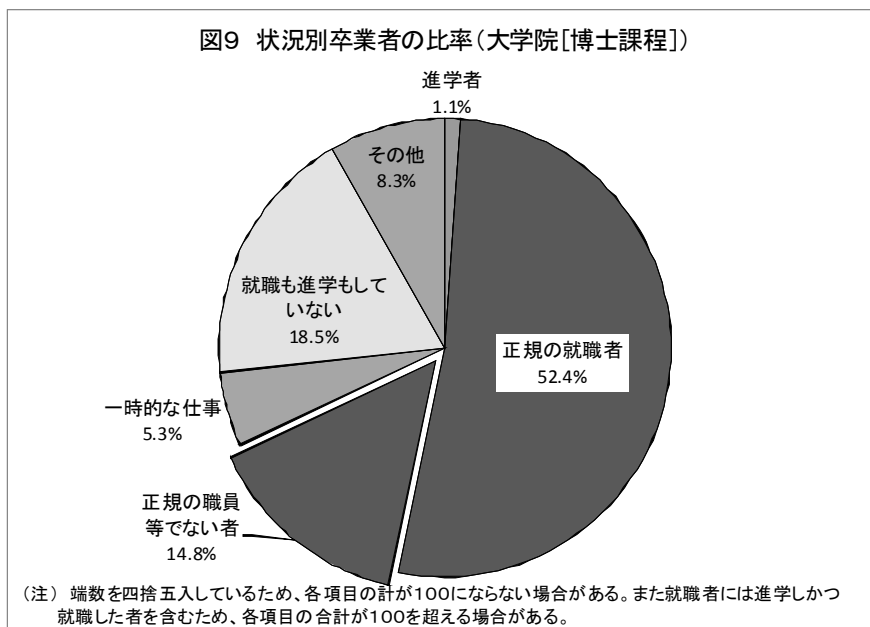
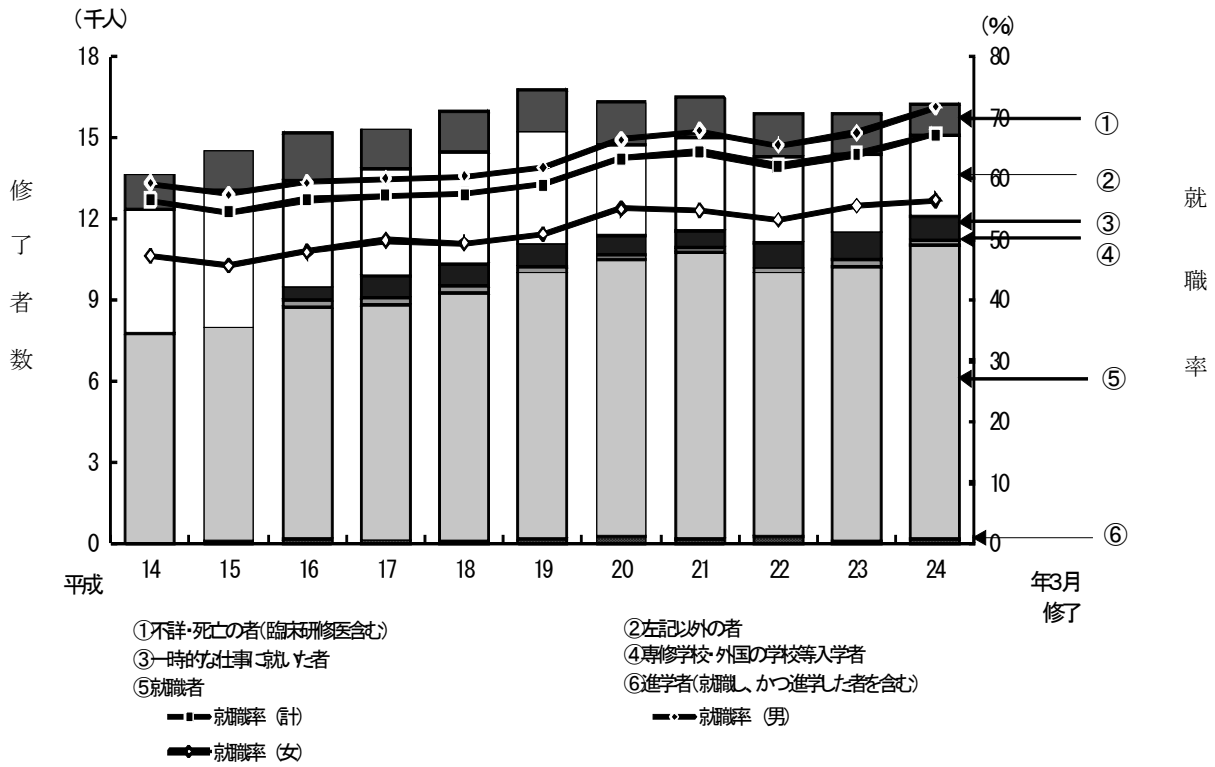




図10 大学院（博士課程）修了者の状況



ウ. 専門職学位課程（表 17, 図 12）

(1) 修了者数

平成24年3月に大学院の専門職学位課程を修了した者は、8,561人（男子6,118人、女子2,443人）で、前年より251人減少している。

これを設置者別にみると、専門職学位課程では、国立2,875人（修了者の33.6%）、公立365人（同4.3%）私立5,321人（同62.2%）となっている。

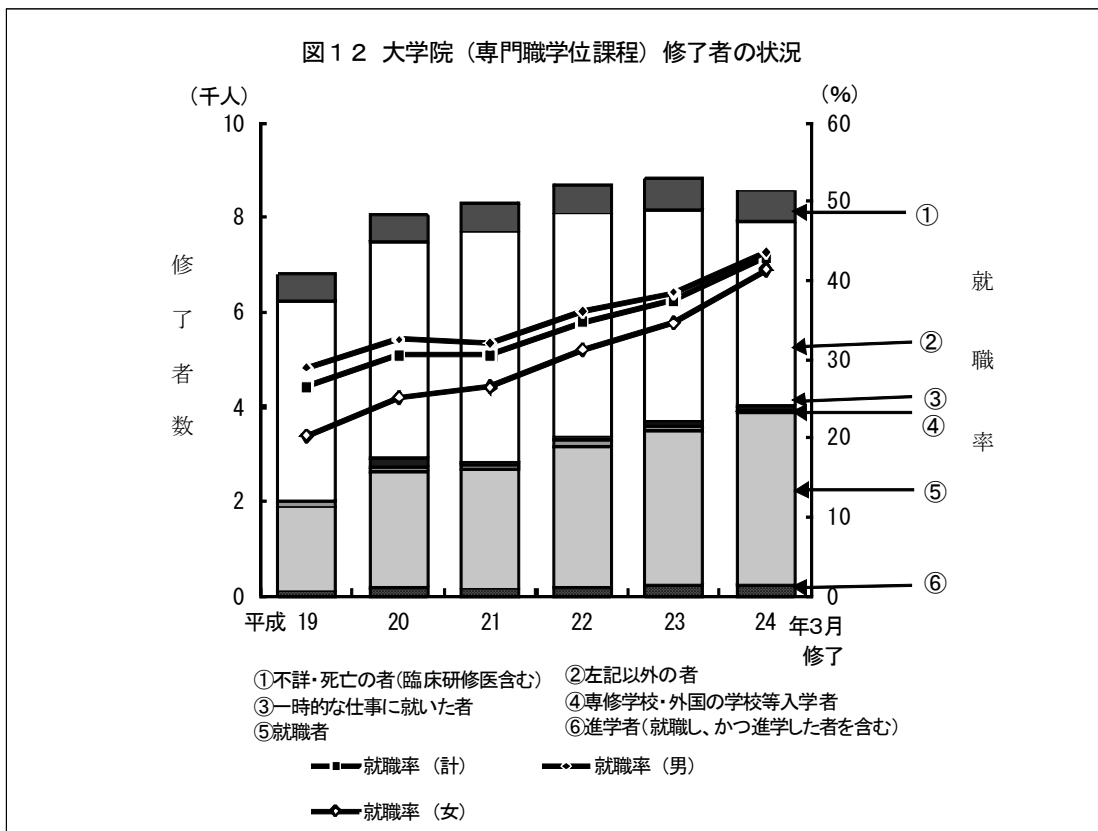
(2) 修了者の状況

修了者の状況別内訳は、「就職者」3,666人（修了者の42.8%）、「左記以外の者」3,873人（同45.2%）、「不詳・死亡の者」654人（同7.6%）等である。

- ① 就職率は43.0%（男子43.6%、女子41.4%）で、前年より5.5ポイント上昇している。
- ② 就職者総数を産業別にみると、「教育、学習支援業」が21.9%と最も高く、次いで「製造業」16.4%、「情報通信業」8.6%、「学術研究、専門・技術サービス業」7.7%等の順である。
- ③ 就職者総数を職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」40.1%（うち教員19.8%、技術者10.7%等）が最も高く、次いで「事務従事者」が30.3%等の順である。

表 1 7 状況別卒業者の推移（大学院[専門職学位課程]）

区 分	計 (a)	進学者 (b)	就職者 (c)		臨 床 研 修 医 (予定者 を含む)	専 修 学 校・外国 の 学 校 等 入 学 者	一 時 的 な 仕 事 に 就 いた 者	左 記 以 外 の 者	不 詳 ・ 死 亡 の 者	(再掲) 左記「進 学者」のうち就職 している者(d)		進学率 b/a ×100	就職率 (c+d)/a×100		
			うち正規 の職員等 でない者	うち正規 の職員等 でない者						計	男		女		
平成16年	人 90	人 —	人 63	人 …	人 —	人 —	人 —	人 5	人 22	人 —	人 …	% 0.0	% 70.0	% 77.3	% 33.3
19	6,777	83	1,783	…	—	96	7	4,231	577	17	…	1.2	26.6	28.9	20.3
20	8,034	176	2,435	…	—	107	193	4,554	569	16	…	2.2	30.5	32.5	25.2
21	8,292	140	2,516	…	—	106	33	4,887	610	14	…	1.7	30.5	32.1	26.5
22	8,669	144	2,993	…	—	129	84	4,706	613	21	…	1.7	34.8	36.1	31.2
23	8,812	221	3,278	…	1	95	78	4,470	669	23	…	2.5	37.5	38.5	34.6
24	8,561	205	3,666	141	—	68	95	3,873	654	13	—	2.4	43.0	43.6	41.4



### 3 短期大学卒業生 (表18, 図13, 14)

#### (1) 卒業生数

平成24年3月に短期大学(本科)を卒業した者は65,682人(男子6,636人,女子59,046人)で,前年より1,189人減少している。

これを設置者別にみると,公立3,782人(前年より213人減),私立61,900人(前年より976人減)である。

#### (2) 卒業生の状況

卒業生の状況別内訳は,「大学等への進学者」(就職し,かつ進学した者を含む。以下同じ。)6,962人(全卒業生の10.6%),「就職者」(就職し,かつ進学した者を除く。)46,506人(同70.8%),「専修学校・外国の学校等入学者」1,425人(同2.2%),「一時的な仕事に就いた者」2,673人(同4.1%),「左記以外の者」7,701人(同11.7%),「不詳・死亡の者」415人(同0.6%)である。

#### ア. 進学状況

① 大学等への進学者数は6,962人(男子1,663人,女子5,299人)で,前年より489人減少している。

② 進学率(卒業者のうち大学等への進学者及び就職し,かつ進学した者の占める比率。以下同じ。)は10.6%(男子25.1%,女子9.0%)で,前年より0.5ポイント低下している。

#### イ. 就職状況

① 就職者総数(「大学等への進学者のうち就職している者」を加えた全就職者数。以下同じ。)は46,509人(男子3,455人,女子43,054人)で,前年より922人増加している。

② 就職率(卒業者のうち就職者及び就職し,かつ進学した者の占める比率。以下同じ。)は70.8%(男子52.1%,女子72.9%)で,前年より2.6ポイント上昇している。

③ 就職率を関係学科別にみると,「教育」が85.0%で最も高く,次いで「保健」が83.4%,「家政」72.1%等の順である。

④ 就職者総数を産業別にみると,「医療,福祉」が46.0%で最も高く,次いで「教育,学習支援業」13.6%,「卸売業,小売業」12.0%等の順である。

⑤ 就職者総数を職業別にみると,「専門的・技術的職業従事者」が59.1%(うち「保健医療従事者」16.4%,「教員」11.7%等)で最も高く,次いで「事務従事者」17.1%等の順である。

表18 状況別卒業生の推移(短期大学[本科])

区分	計 (a)	進学者 (b)	就職者 (c)		専修学校・外国 の学校等 入学者	一時的な 仕事に 就いた者	左記以外 の者	不詳・死 亡の者	(再掲)左記「進学者」 のうち就職して いる者(d)		進学率 b/a ×100	就職率 (c+d)/a×100		
			うち正規 の職員等 でない者	うち正規 の職員等 でない者					計	男		女		
平成14年	130,597	13,335	78,756	...	...	11,138	25,422	1,946	23	...	10.2	60.3	47.2	61.6
19	92,100	11,026	64,623	...	2,120	4,285	9,452	594	—	...	12.0	70.2	54.0	72.3
20	83,900	9,525	60,413	...	1,853	3,215	8,400	494	1	...	11.4	72.0	55.9	74.0
21	78,056	9,005	54,585	...	1,553	3,450	9,037	426	2	...	11.5	69.9	53.1	71.9
22	71,394	8,385	46,722	...	1,728	3,880	9,986	693	1	...	11.7	65.4	48.0	67.3
23	66,871	7,451	45,580	...	1,488	3,208	8,642	502	7	...	11.1	68.2	49.5	70.1
24	65,682	6,962	46,506	6,290	1,425	2,673	7,701	415	3	—	10.6	70.8	52.1	72.9

(注) 1 「進学者」とは,大学学部,短期大学本科,大学・短期大学の専攻科・別科へ入学した者である。  
 2 「就職者」及び「(再掲)左記「進学者」のうち就職している者」については平成24年度より内訳を新設。なお「正規の職員等でない者」とは,雇用契約が1年以上かつフルタイム勤務相当の者である。  
 3 「左記以外の者」とは,家事の手伝いなど就職でも「大学院等への進学者」や「専修学校・外国の学校等入学者」等でもないことが明らかである。

図13 短期大学(本科)卒業者の状況

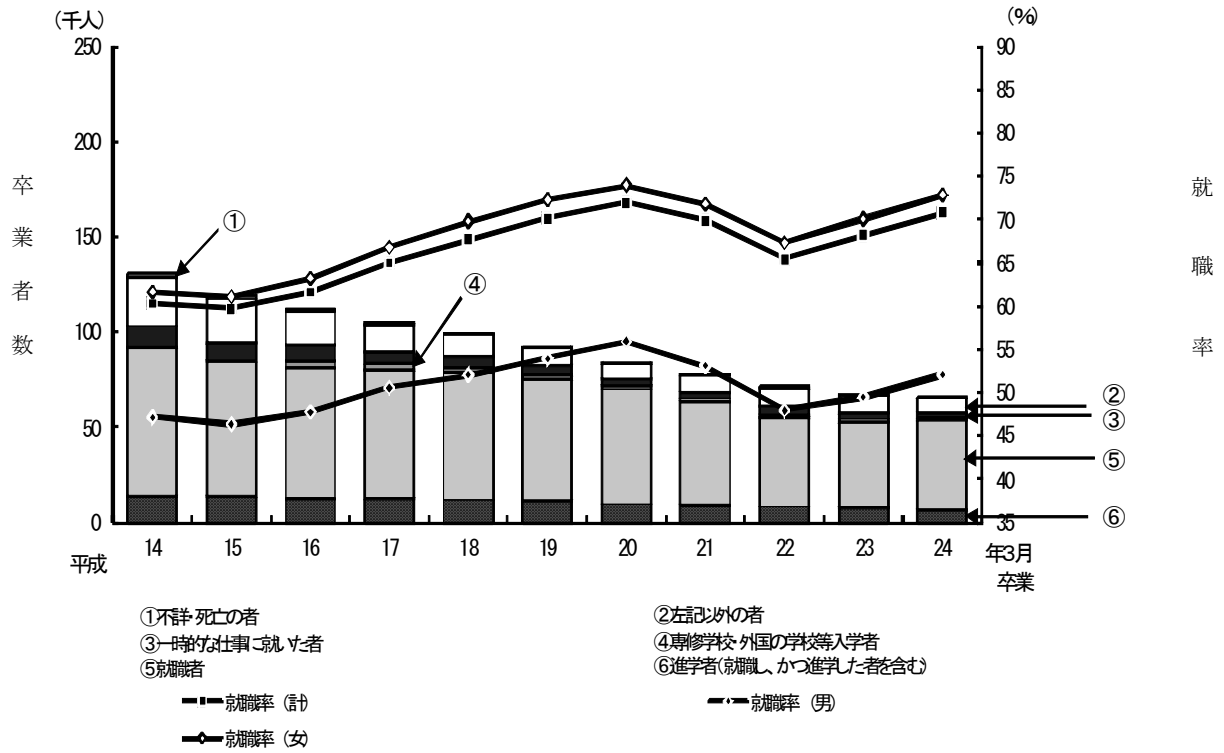
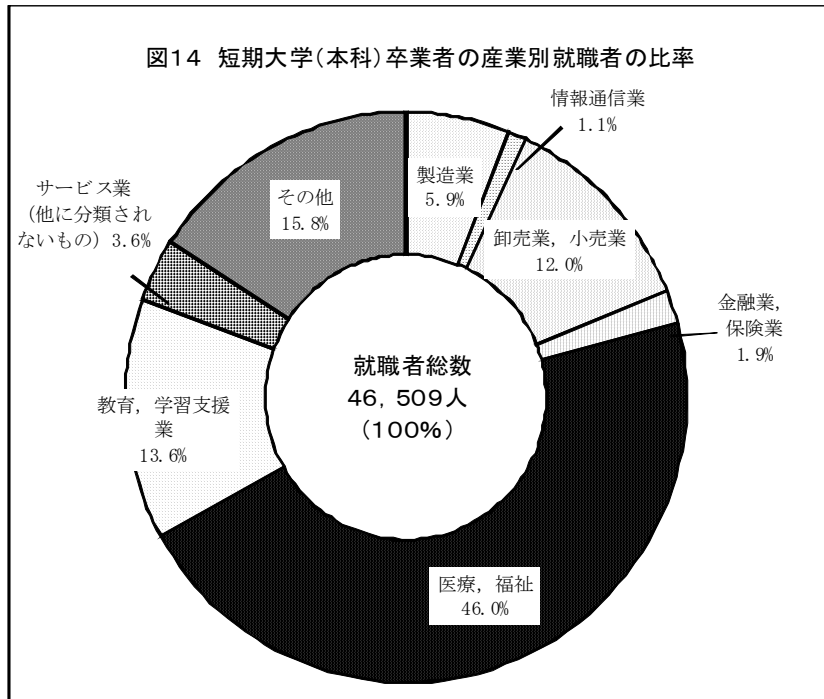


図14 短期大学(本科)卒業者の産業別就職者の比率



#### 4 高等専門学校卒業生（表19、図15）

##### （1）卒業生数

平成24年3月に高等専門学校を卒業した者10,163人（男子8,547人、女子1,616人）で、前年より8人増加している。

これを設置者別にみると、国立9,094人、公立701人、私立368人である。

##### （2）卒業生の状況

卒業生の状況別内訳は「大学等への進学者」3,974人（全卒業生数の39.1%）、「就職者」（就職し、かつ進学した者を除く。）5,854人（同57.6%）、「左記以外の者」217人（同2.1%）等である。

##### ア. 進学状況

① 大学等への進学者数は3,974人（男子3,498人、女子476人）で、前年より316人減少している。

② 進学率は、39.1%（男子40.9%、女子29.5%）で、前年より3.1ポイント低下している。

##### イ. 就職状況

① 就職者総数（「大学等への進学者のうち就職している者」を加えた全就職者数。以下同じ）は5,854人（男子4,795人、女子1,059人）で、前年より335人増加している。

② 就職率（卒業生のうち就職者及び就職し、かつ進学した者の占める比率。）は57.6%（男子56.1%、女子65.5%）で、前年より3.3ポイント上昇している。

③ 就職者総数を産業別にみると、「製造業」が56.7%と最も高く、次いで「情報通信業」10.4%、「建設業」9.1%、「電気・ガス・熱供給・水道業」7.8%等の順である。

④ 就職者総数を職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」が93.1%（うち技術者92.6%等）を占めている。

表19 状況別卒業生の推移（高等専門学校）

区分	計 (a)	大学等への 進学者 (b)	就職者 (c)		専修学 校・外国 の学校等 入学者	一時的な 仕事に 就いた者	左記以外 の者	不詳・死 亡の者	(再掲) 左記「進学 者」のうち就職して いる者(d)		進学率 (b/a) ×100	就職率 (c+d)/a ×100
			うち正規 の職員等 でない者	うち正規 の職員等 でない者					うち正規 の職員等 でない者	うち正規 の職員等 でない者		
平成14	9,780	3,628	5,479	…	…	…	643	30	—	—	37.1	56.0
19	10,207	4,252	5,546	…	159	5	244	1	—	—	41.7	54.3
20	10,160	4,316	5,501	…	146	2	195	—	1	—	42.5	54.2
21	10,474	4,504	5,610	…	155	9	195	1	—	—	43.0	53.6
22	10,126	4,506	5,219	…	155	5	241	—	—	—	44.5	51.5
23	10,155	4,290	5,518	…	143	7	196	1	1	—	42.2	54.3
24	10,163	3,974	5,854	6	111	5	217	2	—	—	39.1	57.6

- (注) 1 「大学等への進学者」とは、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科・別科へ進学した者である。  
 2 「就職者」及び「(再掲) 左記「進学者」のうち就職している者」については平成24年度より内訳を新設。なお「正規の職員等でない者」とは、雇用契約が1年以上かつフルタイム勤務相当の者である。  
 3 「左記以外の者」とは、家事の手伝いなど就職でも「大学院等への進学者」や「専修学校・外国の学校等入学者」等でもないことが明らかな者である。

図15 高等専門学校卒業者の状況

